

2020年5月29日
株式会社毎日放送

各 位

「電波の日・情報通信月間」表彰 配信システム開発担当の当社社員が受賞しました

電波や情報通信分野の発展への貢献を顕彰する「電波の日・情報通信月間」表彰において、当社の IT エンジニアが「近畿情報通信協議会会長表彰」を受賞しました。

この表彰は、毎年6月1日の「電波の日」に、総務省近畿総合通信局と近畿情報通信協議会から電波及び情報通信分野の発展に貢献した個人及び団体に贈られるものです。

受賞者のプロフィールと表彰理由、電波の日・情報通信月間の概要は下記の通りです。

記

【受賞者プロフィール】

氏名： 濱口 伸 (はまぐち しん)

1974年5月27日生

1998年4月入社。

現在、当社コンテンツビジネス局 IT ビジネス部 部次長

【表彰理由】

放送通信連携サービスの開発に従事し、特にスポーツを中心としたライブ配信のためのシステムを開発するとともにテレビ番組のネット配信についてサーバレスアーキテクチャ(*)を採用した動画配信サイトを構築するなど番組配信技術の開発や基盤整備に多大な貢献をした。

(*)サーバレスアーキテクチャ… サーバを自前で用意せず、他者から提供される運用管理や保守サービスを活用してシステムを構築すること

【電波の日・情報通信月間とは】

1950年6月1日に電波法、放送法、電波監理委員会設置法が施行され、それまで政府に限られていた電波の利用が広く国民に開放されました（これを契機として翌1951年9月1日、毎日放送の前身である新日本放送が開局しました）。これを記念し、毎年6月1日を「電波の日」、5月15日から6月15日までを「情報通信月間」として情報通信の普及・振興を図る様々な催しが行われています。

以上

本件問い合わせ先：広報部